



梅田公民館だより

令和6年4月1日発行
(2024年) 第587号
発行: 桐生市立梅田公民館
住所: 桐生市梅田町二丁目11-1
電話: 32-1483
FAX: 32-1348

第5回 梅田文化まつり 当選者 発表 賞品 旅行券2セット (1セット:10,000円×2人分)

★ 前原文江様 (梅田町2丁目) ★ 小島秋夫様 (梅田町3丁目)

以上2名の方が当選いたしました。当選者の方、おめでとうございます。



令和6年度桐生市地区公民館サークル連絡協議会 第22回教養部門親善碁会参加者募集

桐生市地区サークル連絡協議会教養部門の親善碁会参加者の募集

【期日】令和6年6月23日(日)

【時間】午前9時30分から午後4時(予定)

【場所】桐生市立中央公民館 403・404研修室

【対象】市内に居住又は勤務する人

【費用】500円(碁会当日お持ちください)

【申込み】4月8日(月)から5月30日(木)までに梅田公民館へ。

※本件に関する問い合わせは中央公民館までお願いいたします。

(0277-47-4343 [9:00~17:00(月曜祝日休館)])



春の全国交通安全運動

令和6年4月6日(土)~4月15日(月)

4月10日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」



・子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践

・歩行者も横断歩道を渡る、信号を守るなどの交通ルールを守りましょう。

・通学路などの見守り活動や安全点検を推進しましょう。

・歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行

・交通ルールを守り、「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持ちましょう。

・横断歩道に歩行者がいたら、必ず止まってゆずりましょう。

・全ての座席でシートベルトを着用しましょう。

・自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

・自転車保険に加入し、乗車用ヘルメットをかぶりましょう。

・定期的な点検整備を受けましょう。

・電動キックボード等を利用する際は、交通ルールを正しく理解し、

ヘルメットをかぶりましょう。



令和6年度から集団回収の奨励金 単価を6円から8円に引き上げ

集団回収とは、地域住民で構成される団体が再生資源を回収し、ごみの減量と資源の有効活用に取り組むものです。また、地域住民のコミュニティ活動の振興を図ることも目的としております。

対象品目にある資源を資源リサイクル事業者に売却することで、売却益のほかに売却した資源の量に応じた奨励金が市から交付されます。新たに集団回収を始める場合は、SDGs推進課へ申請してください。資源の回収を希望する場合や、既存の団体に協力したい時は、既に登録している地元の団体にご相談ください。登録団体はホームページに掲載しておりますので、参考にしてください。

●対象団体=構成員10人以上で年2回以上実施できる団体

●奨励金=1キログラムあたり8円

●対象品目=新聞紙などの紙類、空き缶などの金属類、アルミ類、空きびん類で家庭から出たものに限ります。

●問合せ SDGs推進課環境保全担当
46-1111(内線313、314)

【市民体力測定 参加者募集】

市民体力測定の参加者を募集します。参加費は無料です。

運動できる服装でご参加下さい。体育館シューズをご持参ください。

■開催日時 5月11日(土) 午前8時50分から正午まで

■場所 桐生ガススポーツセンター(桐生市民体育館)

■対象者 市内に居住または勤務、通学する20歳以上の人

■内容 スポーツ庁による「新体力テスト」を行います。

■申込み・問合せ 4月15日(月)から5月2日(木)までに下記連絡先までご連絡ください。

スポーツ・文化振興課 スポーツ振興担当

電話:46-1111(内線693) ファクシミリ:43-1001

メール:supotsubunka@city.kiryu.lg.jp

古着・古布の回収

古着・古布を持ち込む際には、必ず洗濯して乾燥させ、ビニール袋に入れてお持ち下さい。

場所:梅田公民館駐輪場横 プレハブ倉庫

問合せ先:桐生市ボランティア協議会

電話:32-6117(月~金曜 10時~16時まで)



新着図書のご紹介



【一般書】 ◆ いぬのまちがいさがし柴犬多めの巻

◆ 歳をとるのはこわいこと? ◆ ビボウ六

◆ 子どもも親もラクになる偏食の教科書

◆ 仏にゃんのふわもこやさしい仏教の教え

◆ 図解ですぐわかる自力で下げる!尿酸値

◆ 相撲ルール 超・初級編 ◆ 人探し

◆ レシピブログの美味しい鍋レシピ BEST100

◆ コンビニで本当にあったあきれた出来事

◆ 半貴石の女たち ◆ 女性の体のきほん

【児童書】 ◆ ケイティのクリスマス・イブ

◆ もうすぐクリスマス ◆ まいにちがプレゼント

廃食用油の回収日

【期日】4月3日(水)・5月1日(水)

【時間】午前9時から正午

【場所】梅田公民館 玄関前

※ペットボトル等に入れ、キャップを閉めてお持ちください。(ガラス瓶には入れないでください。)



◎ 休館日のお知らせ ◎

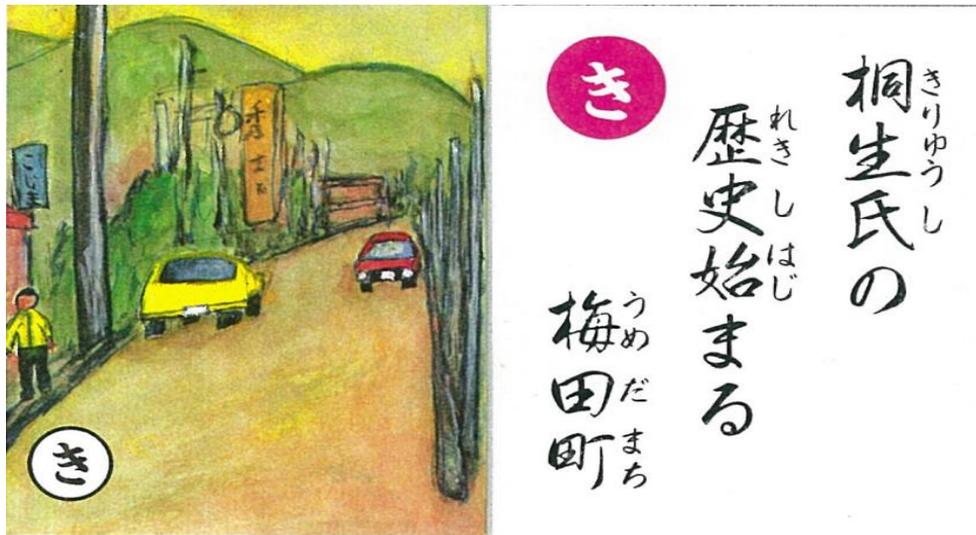
4月29日(月) 昭和の日



梅田かるた

④

みんなで梅田を知ろう!



き きりゅうし 桐生氏の れきしはじ 歴史始まる うめだまち 梅田町

梅田町 (全域)

全面積の3分の2が山地という梅田町は、桐生六郎が宇治川の合戦（治承4年・1180）で武功を立てて、拝領したことにより開かれた。

以降、桐生氏から由良氏の時代に至る400年間、桐生の歴史を梅田で綴ることになる。梅田町は、文字どおり桐生市の歴史の発祥地なのである。



く くりゅうざか 栗生坂 でんせつ キツネ伝説 いき 息づいて

栗生坂 (2丁目・栗生)

人々をたぶらかすキツネを法力でとらえ、改心させた修験者伝説は、梅田町ばかりか桐生市の代表的伝説となっている。

栗生坂とは忠霊塔下あたりから、農協前に至る坂の総称で、梅田村当時の夜の坂道は、狐狸妖怪伝説の一つや二つはあっても、決して不思議ではないくらいの暗い所であった。

梅田かるた 「梅田かるた」は、梅田町に育つ子供達や住民等に梅田町をよく知り、郷土を愛するようになっていただく願いをこめて、梅田町在住、川島津志子氏のご厚志により作られ、昭和62年12月1日に梅田町の推薦を受け初版発行されたものです。なおこの「梅田かるた」作成にあたっては次の方々のお力ぞえをいただきました。

読み札言葉 川島 津志子 氏 絵 柳井 隆男 氏
解説 清水 義男 氏 監修 青木 義雄 氏